

第1回 募金広告部会

1. 日 時： 2009年8月20日(木) 19:00~20:35
2. 場 所： 慶應義塾大学三田キャンパス北館第二会議室
3. 参加者： 部会委員＝山口弘継、山崎哲史、大橋芳和、早坂靖志、福島六一/書記兼務
同窓会本部＝椎津雅夫（政治学科代理）、宮尾武志（学年代表）（同副部会長）
（順不同敬称略）
4. 報 告：
 - 1) 自己紹介
 - 2) 126三田会と卒業25年記念事業の組織について
 - 3) 126三田会会員全員と本部組織と学部組織、クラス(学科)委員、卒業25年事業の本部、と各部会の関係や流れについて説明
 - 4) 募金の内容・仕組みについて説明
 - 5) 趣意書の内容に則り、募金や広告について説明。
 - 6) 塾創立150年記念事業募金との並立についても説明
意見：募金の期限を設けた方がよいのではないか。
現実は大同窓会や卒業式が終っても受付けるが、一応目途を設定したい。
過去の記念誌を参考にして募金活動をしたい。
広告のイメージが掴めるのと、広告とり営業に役立つ
 - 7) 募金広告部会の活動について
 - a)募 金：・手法戦略について考案検討が主体
 - ・自らも率先して集めるが限界があるので、手法戦略を考えて各学部を持ち返って、クラス(学科)委員に活躍してもらう。
 - ・面識のない方へのお願いは、マニュアルが近々に完成するので、それができてから、行う。まずは自分の所属したクラス、クラブ（体育會、文化団体、サークル、同好会等）、ゼミ等からはじめてもらう。
 - ・募金振込用紙を10枚以上常に携帯して、同窓会の際は配りまくる。
 - b)広 告：・広告募集についてはまだ体制が整ってないので整ってから始める。
 - ・過去の記念誌の収集、マニュアルを早急に作成。
 - ・オーナー企業の社長のような方には、募金とともに後から広告もお願いしたい旨を伝えておく。

- c)感謝書：・既に募金を頂いた方には、各部から感謝書を発信・発送する。
・次回までに、既に募金を頂いた方で公開可の学部別氏名リストを作成し、文案を作成する。 ⇒ 担当：福島

7) 部会委員構成

部会長：福島六一、副部会長：太田優子、
募金担当リーダー：山崎哲史
広告担当リーダー：増岡総一郎、
(書記は会の都度、開始時に決める事とする。)

8) その他

- ・業者の名簿発刊について注意
- ・次回までの課題＝募金の手法戦略について各自考えてくる
- ・次回会議予定：第一候補 2009年9月4日(金)
第二候補 2009年9月3日(木)

(文責：福島六一、濱田竜哉)